

# ノアの爽風



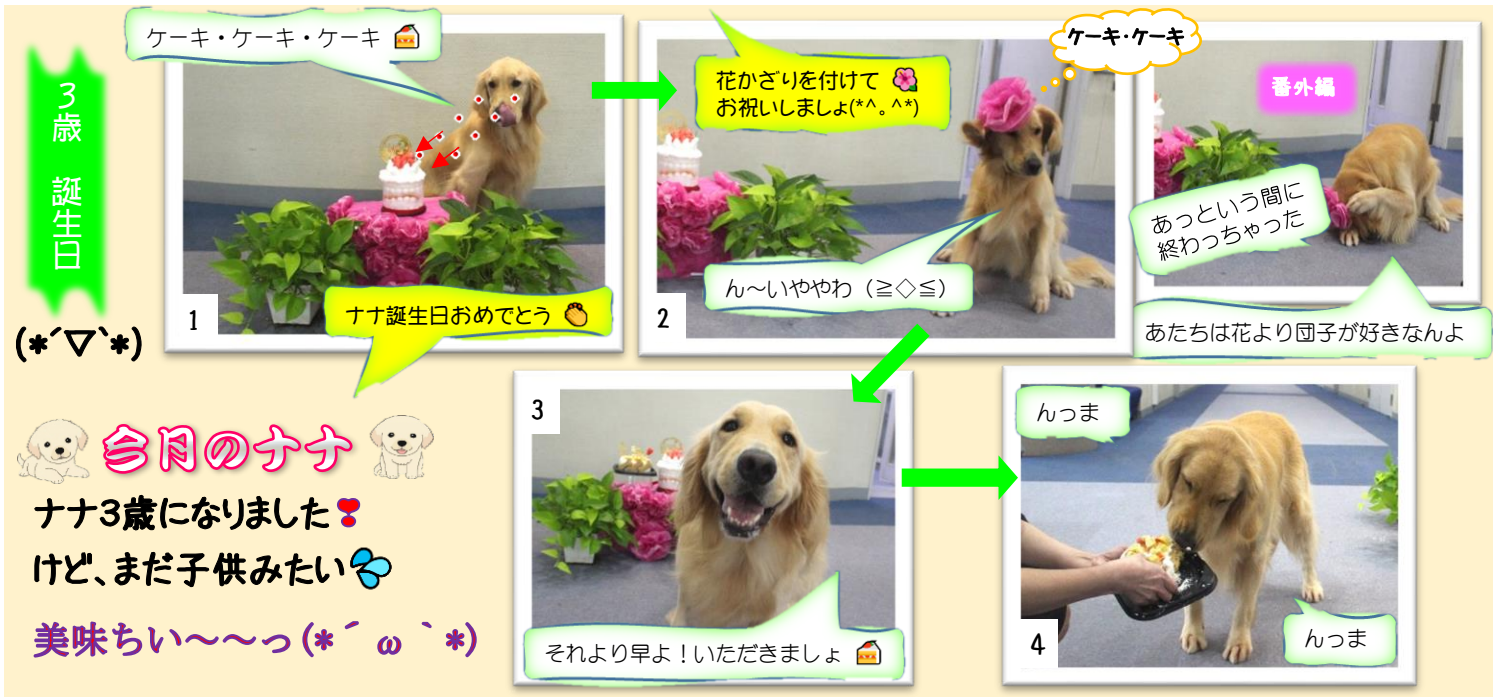
～目次～

- 病院短信『秋を迎えて』 精神保健指定医
- 介護だより
- 看護日誌
- 日常の一コマ
- 『ナナ3歳 誕生日』 主演 ナナ

## 11月の予定

### ◆誕生日会

1病棟	8日(金)	14:15～	各病棟にて
2病棟	7日(木)	14:00～	
3病棟	6日(水)	14:00～	





『秋を迎えて』

一番遅い真夏日にこの文章を書いております。今年は何年といっても酷暑でした。7月の梅雨明け以来、関東地方は猛暑とゲリラ豪雨に苦しみました。一方で夏季オリンピック・パラリンピックパリ大会では日本人選手の活躍がありましたし、大リーグ・ドジャースの大谷選手の奮闘ぶりに喝采しました。この文章が掲載されている頃には衆議院選挙、米大統領選挙、プロ野球日本シリーズや大リーグワールドシリーズの結果が出ていることでしょう。

最近の季節の移行は急激な印象があり、能登半島地震被災地の皆様がさらに豪雨や泥流にみまわれることになりました。世界に目を向けると、戦場となっている地域のお子さんやお年寄りのことを思うと本当につらく感じる毎日です。

精神面でも秋から冬にかけては調子を崩しやすいと言われております。太陽にあたる時間が減少することが関係しているそうです。お天気のいい日はぜひ日光浴をして軽いお散歩などをされてはいかがでしょうかでしょう。

うか。家に帰ったら手洗いうがいをしてきましょう。エアコンを長期間使ってきた現在、体温調節がむずかしくなっています。衣類や布団を調整し、栄養価の高いものをとり、睡眠時間を確保しましょう。まだまだ人混みではコロナも消えていません。インフルエンザワクチンもまもなく開始されますが皆さまどうぞご自愛くださいませ。

追記：免疫を高める方法に、大いに笑ったり大声を出すことの効果がわかっています。日本シリーズや大谷翔平選手の出場が期待されるワールドシリーズを小生は今か今かと楽しみにしております。



日常のーコマ

今月は3病棟のトシ子さん(91歳)です。トシさんは神奈川県出身で10人兄弟の末っ子で生まれました。女学校卒業後は和菓子屋に勤務し、そこで和菓子職人のご主人と知り合い、24歳の時にご結婚され、2人のお子さんに恵まれました。その後ご主人が独立し、トシさんはお店を手伝っていました。娘さんの話では、絵手紙を描いたり、書道を習って昇段試験を受けたりと仕事だけではなく趣味も大いに楽しんでいたそうです。トシさんが65歳の時にご主人が亡くなり、一人暮らしとなりましたが、72歳までお店を切り盛りされていました。

81歳の頃から物忘れが増え、娘さんがフォローしていましたが、84歳の時にアルツハイマー型認知症の診断を受け内服治療が始まりました。

87歳頃には通っているデイサービスでウトウト寝てしまうことが多く、また大声で叫ぶこともあり、令和4年2月に他の精神科病院を経て当院に入院されました。



入院当初から現在まで自立歩行でき、食事毎食完食されています。そしてすぐに自室に戻り横になって過ごされることが多いのも変わっていません。時には「日中は起きていてくださいね」と職員が声をかけると、頑張ってデイルームで過ごされる姿も見られます。軽作業やレクリエーションへの参加は毎回ではありませんが、参加されたときは他の患者さんと楽しそうに、たくさんの作品も作っています。あまり話をされませんが、「昔、和菓子店で働いていた時は『練り切り』(江戸初期からある日本伝統の和菓子)を専門で作っていたの」「注文が多かった時はすごく大変で、何個作ったか分からない程だった」「見習いの職人の面倒を見ていたから大変だったのよ」など、昔を思い出しながら話してください、うれしくなりました。これからも、ここでの生活が少しでも楽しく笑顔が見られるようにコミュニケーションを大切にスタッフ一同ケアしていきたいと思っております。

介護だより

いよいよ11月に入り今年も残すところ2か月を切りました。さて、11月の異名として一般的なのは「霜月」ですね。旧暦の11月は、だいたい現在の12月に当たり、霜が降りてくる時期であることからつけられた呼び名だそうです。他にも11月は旧暦10月(神無月)に出雲に出かけていた神々が帰ってくるので「神帰月」「神来月」と呼ぶそうですよ。これからの時期、益々寒くなってきますので風邪には十分に気を付けて過ごしましょう。

看護日誌

猛暑の夏が過ぎ、院庭の木々の葉も少しずつ色づき始め秋の足音が近づいてきています。患者さんのケアの中で、季節の変化を感じていただくことはとても大事な事であります。当院においても院内の飾り付け等、職員が工夫をこらし、患者さんに季節の変化を感じていただく努力をしています。その中でも10月26日に行われた秋祭りは患者さんに院庭に集

まわっていただき、ご家族と一緒に美味しいものを食べて、秋祭りを楽しんでいただきました。これからも季節の変化を実感し、楽しんで笑顔になっていただけるように職員一同頑張りたいと思っております。

